

## 令和5年度 第3回二宮町町民活動推進委員会 議事録

日 時：令和6年3月25日（月） 18：30～19：45

場 所：Zoom 開催

出席者：手塚委員長、大河原副委員長、馬場委員、米田委員、高見委員、小林委員  
山岡委員、豊田委員、志賀委員、

事務局：地域政策課3名

### 1. 開 会

### 2. あいさつ

(委員長) 今年度最後の委員会となる。本年度の流れ、今後に向けての意見など滞りなく議事を進めたい。

### 3. 議題

#### (1) 「町民活動団体现場確認報告」について

・「みんなの一色子ども食堂（0円ショップ部門）8月27日」について大河原副委員長より報告

(委 員) かなり需要があり、好評であると感じた。若い世代も交じり活発であった。

・「あそびの庭 9月11日」について山岡委員より報告

(委 員) 地域の人や同じような活動をしている団体さんと繋がりができ始めているとのことであった。資金面で懸案があるが、県のパートナーシップミーティングに参加するなど、できることをやって形にしようという姿勢を感じられた。

・「みんなの一色子ども食堂（子ども食堂部門）9月15日」について豊田委員・米田委員より報告

(委 員) 小さい子連れの家族が多かった。高齢者が一人で食べに来る方もいたが、食後はすぐに帰ってしまっていたので、参加者と交流できる何かがあると良いと感じた。

(委 員) 手遊びの団体が来ており、子どもたちがそこで遊んでいる間に親は食事をしていった。世代を超えた交流があり、とても良かった。参加している方から「補助回数の限度を設けず、継続して補助してあげてほしい」という要望があった。

・「あそびの庭 10月2日」について高見委員より報告

(委 員) 町民活動の理想に近い団体だと思う。ここで得たことを町内全体に発信して大勢の人に知ってもらいたい。町の補助金の枠を超えた、本当の町民活動団体になっていくと思う。

・「みんなの一色子ども食堂（食糧支援者への配布部門）10月13日」について手塚委員長より報告

（委員）車で届けるところまで同行した。各家庭の食糧は「この家は子どもがいるからお菓子を多めに」「高齢者だから手間のかからないものを」など配慮していたのが印象的であった。

・「あそびの庭 1月26日」について小林委員より報告

（委員）とてもしっかりしている団体であると感じる。運営資金と人材確保は思考錯誤しながらやっているが、企業の協賛などを得られると良い。施設の契約が令和9年度で終わってしまうので、それ以降も場所を変えてでも継続してほしい。

（委員長）県や国の補助制度が無ければ、地方自治体での制度を考えたり、協働事業などで補助するという形も委員会として考えていかなければいけない事業かと思う。

・「もりびとNOA」について事務局より報告

（事務局）当初予定していた「釣り教室」が中止になった。

教室で使用するルアーを作るための講座を予定していたが、その講師の都合が合わずルアー作製の講座自体が中止となり、併せて釣り教室も中止となった。釣り教室に関係する費用は返金となる。

・「相州わかなご席亭会 3月23日」について事務局より報告

（事務局）当初20名ほどの参加者見込みであったが、108名の方が集まった。

（委員）現場確認に行ったが、大盛況で素晴らしかった。資金確保してぜひ継続してほしいと思う。今後、参加費を値上げするか、グッズ販売を充実するなどして資金確保をしっかりして行ってほしい。

（委員）子育て世代の方も来られるようになってほしい。

（委員）若い世代の方をターゲットにするなら落語ではないものにする必要もある。

二ツ目の落語家で良かったと思う。真打であればテレビと同じになってしまう。

（委員）菜の花の時期と絡めて、町内在住と町外在住で値段設定を変えるのも良いと思う。落語は集客力がある。観光協会と連携すると更に良くなるし、定例開催も人を集めるには大事である。また「落語体験」というワークショップ形式も面白い。

（委員）どうやって周知をしたのか。

（事務局）会員が行きつけとしている飲食店にチラシを貼らしてもらい他、はらっぱマルシェでも配架しました。口コミも効果が大きかったかと思われる。

（委員長）口コミが一番信頼の高い方法かと思われる。

（委員）観光協会、商工会、ゆめクラブと連携できると良い。菜の花ウォッチングもマンネリ化してきているので、絡められると良さそう。

（委員長）障がいを持つ方を招待するのもポイントである。また託児の制度も持ってほしい。

（委員）あそびの庭の活動は地域のシニアの方にも参加していただき、継続してほしい。

(2) 「令和6年度二宮町町民活動推進補助金募集のお知らせ」について事務局より説明

- ・ 募集期間 スタート支援 4月1日(月)～11月29日(金)  
ステップアップ支援 4月1日(月)～5月2日(木)
- ・ 補助内容の回数制限で、ステップアップ支援について「同一団体は2回迄」であったが、「同一団体は3回迄」と変更した。
- ・ 報告会と公開プレゼンテーションは5月19日(日)を予定している。

(委員) ステップアップ支援の補助回数制限の変更は、過去に補助を受けた団体も、もう1回補助を受けられるのか。

(事務局) 新たに申請される団体だけに限定する。

(委員長) 何年かに1度、大きく変更したことも過去にあった。社会情勢に合っていないなど感じたら議論していきたい。

(3) 「令和5年度二宮町町民活動推進補助金報告会及び令和6年度二宮町町民活動推進補助金公開プレゼンテーション」の開催について事務局より説明

(委員長) あそびの庭と相州わかご席亭会はステップアップ支援の申し込みをするのか。

(事務局) 申請のご相談はいただいている。

(委員長) スタート支援を受けたがステップアップ支援の申請をしていない団体はあるか。

(事務局) 過去にあったが、解散してしまった。

(委員長) スタート支援の申請があつたらプレゼンは出席しないで良かったか。

(事務局) スタート支援は書類審査だけなので、プレゼンは不要である。

(委員長) さきほど、相州わかご席亭会さんが「チラシを行きつけの店に置かせてもらった」と説明があつたが、とても良いアイデアだと思う。次年度の補助金募集手引きの表紙だけでも印刷して、皆さまの行きつけのお店に置かせてもらえれば、応募も増えるかもしれない。

(委員) 過去に採択を受けた団体に「関係する団体に当制度を紹介してほしい」と繋げていくのが良い。ホームページに載せても見ない人は見ない。

(委員) チラシに二次元コードは載せてないか。今の時代何でも書かれている。

(事務局) 追記する。

(委員長) いろんなアクセスがあると良い。

(委員) 補助金を受けてこのようなことができた、という事例があると良い。

(委員長) 手引きの後ろに採択を受けた団体の活動内容が掲載されているが、補助金を受けてどうだったか等の感想が書かれていると良い。

(委員) 最近よく感じるのだが「町民活動」という言葉をよく分かっていない人がいる。

(委員長) 補助金の手引きに「町民活動とは…」と細かく書いてあるが、みなさんがやりたいと思うことを応援します！というキャッチフレーズをつくるのが大事かと思う。委員の中で話し合うと良いものが作れると思う。

(4)「その他」

令和5年度補助金交付団体の相談会 報告書について事務局より説明